

『ハイブリッド形式』
会場でもご自宅からでも
ご参加できます♪

特別集中講義

「釈尊の成道から初転法輪まで」

講師：丸井浩先生

(東京大学名誉教授・京都先端科学大学特任教授
・武蔵野大学特任教授)



先生は記念館
(対面方式)で
講義されます!

【日時】2024年3月7日(木)

13:20~14:50, 15:00~16:30

3月8日(金)

10:30~12:00, 13:20~14:50 (全4回)

【受講料】 ¥9,000 早割価格：¥8,000 (納入期限：2月29日)

昨年度は、ゴータマ・シッダッタ王子(仏伝の作品では〈菩薩〉と呼ばれる)が29歳で出家し、6年間の厳しい苦行を行ったにもかかわらず、目指す覚りは一向に得られないので、苦行を捨て去り、食事を再会して徐々に体力を回復し、村娘スジャーターから極上の乳粥をもらおうと、不屈の決意をもって大きなアシュヴァッタ樹(菩提樹)の下に坐り、あの手この手で誘惑、妨害を企てる魔軍にも打ち克ち、いよいよ覚りを開くのが間近となる直前の場面までお話をしました。

今回はその続きです。〈菩薩〉が覚りを開き(成道)、しばらくの間、覚りの喜びに安らう樹下瞑想を行った後に、梵天(ブラフマー神)に懇請されて説法の開始を決意し、聖地ヴァーラーナシーに赴いて、かつての修行仲間五人に初めての説法(初転法輪)を行うところまでを扱います。釈尊伝の中でも、いわばメインイベントに相当する内容が、今回の授業のテーマとなります。多くの方々のご参加を楽しみにしております。

なお具体的には、以下のような話題を取り上げる予定です。

- ・「釈尊の成道」
- ・「釈尊の覚りと縁起の思想と輪廻」
- ・「解脱の喜びに安らいつつ」
- ・「下に成長する樹」
- ・「教えをお説き下さい」
- ・「説法を決意してヴァーラーナシーに向かう」
- ・「ウパカのその後」
- ・「ひとり、初転法輪の地に向かう」
- ・「五人の修行仲間と再会する」
- ・「初めて説いた教えは？」
- ・「初転法輪について考える | 「法眼」を深掘りする」



【講義方法】

①対面方式（記念館会場受講）

②オンライン（ZOOM）受講

※②で受講される場合は、資料は共有画面でご覧いただくのみとなる場合がございます。
予めご了承ください。

※②で受講される場合は、メールアドレス(gmail、yahooなどのフリーメールでも可)が必要
です。

●ZOOMの使い方⇒



— ZOOMの動作に不安がある方は、お気軽に記念館までご相談ください! —

【お申し込み先】

中村元記念館 ☎ 0852-76-9593

info@nakamura-hajime-memorialhall.or.jp

※お電話で申込の際、お名前、ご連絡先・住所・講義参加方法をお伝えください。

※メールでお申し込みの方は必ず件名に「丸井先生講座申し込み」と記入し、本文に「お名前、ご連絡先・住所」を記入ください。）

【お支払い方法】

①中村元記念館窓口支払い

②銀行振込

・ゆうちょ銀行

口座番号 01370-8-91228

加入者名 中村元記念館

・山陰合同銀行松江駅前支店（店番号004）

口座番号 普通3692971 口座名義 中村元記念館



皆様のお申し込みをお待ちしております。

